

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年01月29日(金)

事務事業		道路・水路境界確認事業		担当課	道路管理課	担当係	調査係	管理番号	4129	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計	大項目	200005	快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令 個別計画等	道路法 深谷市境界確認事務処理要領				
	政画	中項目	200002	交通アクセスの便利なまちづくり						
分施	小項目	200001	道路・交通環境整備の推進							
策別名										
事業概要		申請に基づき境界確認事務を実施するもので、道水路との民有地の境界を確定させ、境界点の測量及び境界標の設置業務を委託し、適正な道水路用地の管理を行うとともに、境界確認申請に迅速に対応する事業である。								
目的 ※何のために		道水路とこれに隣接する土地との境界について、隣接土地所有者からの申請を受けて相互にその意思を確認し、確認された内容を将来にわたって明確にする。								
対象 ※誰・何を対象に		道水路の確認申請を受けた用地								
手段 ※どのように		基本的には担当職員により、資料収集、現地調査測量、図面作成、現地立会い等を行う。 申請数の状況によっては、業務委託により測量、図面作成等を行う。								
成果 ※何を求めるか		境界の確定により、申請地と道路又は水路との境界を明確にし、道水路の用地を適正に管理できる。								
執行体制		■ 市職員    ■ 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（                      ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	08 土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	道路境界測量事業		1,249,617		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
本事業の 主な業務		・ 境界確認申請の受付					・			
		・ 境界復元					・			
		・ 道路・水路の境界確認事務					・			
		・ 基準点管理					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画							
事業費	予算（現額）	408,000	333,000	1,402,000	246,000	2,544,000	
	決算額	169,862	74,495	1,249,617	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	0	
人件費	一般財源	169,862	74,495	1,249,617	246,000	2,544,000	
	従事職員数(人)	3.30	4.29	2.90	2.80	3.50	
	人件費相当試算 ※1	25,670,700	33,384,780	22,796,900	22,814,400	28,518,000	
		0	0	0	0	0	
(総事業費試算)		25,840,562	33,459,275	24,046,517	23,060,400	31,062,000	

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。



# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	道路・水路境界確認事業	担当課	道路管理課	担当係	調査係	管理番号	4129
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>			<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				
			評価の内容説明 「深谷市境界確認事務処理要領」に基づく境界確認申請により、道路台帳や過去の境界確認資料を参考に現地調査を行うものであり、特に問題がないことから、現状のまま継続としたものである。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	道路管理課長 宮下昌規			

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

## 9. 評価指標グラフ

